

あなたと議会

鹿沼市一般会計予算ほか
33議案を可決しました。

市政を問う
議会からあなたへ



2018
199号
5月25日発行



春の彫刻屋台まつりに登場したいちご屋台といちごみこし

市政を問う

高齢者支援について伺う



第1回定例会で13人が登壇
鹿沼市政について質問をしました。



質問

高齢者支援について、①今後の高齢化率の推移②地域包括ケアシステムの役割と関連施策について伺う。

答 弁 (保健福祉部長)
地域団体や関係機関と連携しながら、地域で高齢者をサポートする体制づくりを進めていきます。

①本市の高齢化率は、本年2月1日現在で28.3%、平成37年には32.6%と推測され、急速に高齢化が進行することが予想されます。

②地域包括ケアシステムとは、住み慣れた地域で最後まで安心して暮らしてもらうため、医療・介

護・予防・住まい・生活支援の5つのサービスを包括的に確保する仕組みです。大きく3つの対策が挙げられます。認知症対策では、待機者解消に向けた認知症高齢者グループホームの整備、認知症サポーターの養成などを進めます。また、認知症の方やその家族に早期に関わる「認知症初期集中支援チーム」を本年4月に市内2つの医療機関への委託により設置する予定です。在宅医療と介護連携では、同じく4月に地域包括支援センター内に在宅連携支援コーディネーターを配置し、相談窓口の強化を図ります。また、在宅医療・介護を一体的に提供できる体制を構築するた

め、多職種間による関係団体との連携を推進します。生活支援体制整備では、市内17地区の生活圏域ごとに協議体の設置や生活支援コーディネーターの配置を進め、地域で支え合う体制を整備していきます。

平成29年度には、17地区で自治会や民生委員などを対象に説明会を開催しましたが、今後、関係機関と連携しながら、地域におけるサポート体制づくりを進めていきます。

◆その他の質問事項

- 鹿沼シティプロモーションについて
- JR鹿沼駅東口の整備について



市制70周年記念事業について伺う



質 問
市制70周年記念事業の内容について、①主要事業の概要②スケジュール③進捗状況について伺う。
答 弁 (市長、総務部長)
「開運！なんでも鑑定団」の募集を開始しました。多くの依頼人に出品してもらおうよう声掛けをお願いします。

事業の目玉として、テレビ東京の人気番組「開運！なんでも鑑定団」やNHKの子供向け教養番組「みんなでどーもくん」の公開収録、またJ.Rの大型観光キャンペーンである「グステイネーション」キャンペーンに合わせ開催する「春の彫刻屋台まつり」を考えています。

の基本計画を決定しました。現在、式典・セレモニー部会、イベント部会、PR部会を設置し、実行委員会と連携しながら事業の推進に向け調整を図っているところです。また、広報かぬま3月号に「開運！なんでも鑑定団」のチラシを折り込み、周知と募集を開始しました。ぜひ、多くの依頼人に出品してもらおうよう、ご近所やお知り合いに声をかけてもらいたいと思います。

◆その他の質問事項
○少子化対策事業について
○鹿沼市水道ビジョンについて

国民健康保険について伺う



質 問
子育て世帯に対する均等割の減免について伺う。
答 弁 (市長、市民部長)
現時点では困難ですが、各種の支援制度の拡充により子育て世帯の負担軽減を図っていきます。

平成30年度からの国民健康保険制度の広域化により、近い将来栃木県内の税率等が統一されることが想定されています。このため、今後の運営については、県域レベルで市町が足並みをそろえていく必要があることや他の健康保険加入者との不平等が発生するなどの問題があり、現時点では困難であると考えています。

一方、人口対策の面からも子育て支援は重要ですので、こども医療費助成のほか、児童手当・児童扶養手当の給付、あるいは第3子の保育料免除制度、それから就園奨励費の補助、または就学支援金の助成、その他各種制度を拡充することにより、子育て世帯の負担軽減を図っていきます。

◆その他の質問事項
○第7期いきいきかぬま長寿計画について
○中小企業及び小規模企業の振興について
○新庁舎の基本設計について

谷中 恵子 議員

子育て支援の充実について
伺う



質 問

予防接種助成の拡大について、
①今年のインフルエンザ大流行による児童生徒や未就学児への影響②児童生徒のインフルエンザ予防接種の接種率と支援拡大③ロタウイルス予防接種助成制度への取り組みについて伺う。

答 弁（保健福祉部長）

インフルエンザ予防接種は、現状の助成を継続します。ロタウイルスは、国で定期接種の検討がされています。

①本年2月に全小中学生を対象に実施した調査の結果、インフルエンザの罹患者の割合は約30・7%で、小中学校全体の約

15・6%が学級閉鎖になり、例年に比べて高い割合でした。また、2月末現在、市内の保育園・幼稚園等に通園するゼロ歳児から5歳児3,220人のうち、罹患者は29・8%の960人でした。

②小中学校全体で約45・6%が予防接種を受けています。現在本市では、インフルエンザ予防接種費用の一部を助成しており、生後6カ月から小学校未就学までの乳幼児に対して1回当たり2,200円、合計2回まで助成しています。高齢者については、予防接種法で定められた定期接種の対象となっていないですが、乳幼児については任意接

種であることも含め、全体のバランスを考慮しながら、現状の助成制度を引き続き実施していきたいと考えています。また、日常生活における予防の啓発をより一層強化していきます。

⑤現在のところロタウイルス予防接種は法で定められていない任意接種ですが、国では定期接種に向けた検討が続けられており、定期接種となった際にスムーズな導入ができるよう努めたいと考えています。

◆その他の質問事項

○消防・救急機能の強化について

空き家対策について伺う



質 問

空き家対策の進捗状況と今後の総合的な対策について伺う。

答 弁（都市建設部長）
平成30年度から非住宅系も含めた空き家解体に対する補助制度を予定しています。

市内の空き家の実態を把握するため、平成26年度から平成28年度の3カ年をかけ、空家等実態調査を実施したところ、1,580件の空き家があると判明し、これまでに助言・指導により47件の空き家が解体されました。平成29年度に入り、2巡目の同じ調査を中山間地域の

西大芦地区・加蘇地区・南摩地区の3地区から開始しましたが、その結果、前回調査では3地区合計で190件だったのが、今回は221件と約16%増となりました。

平成30年度からは、特に危険となる恐れのある不良住宅や特定空家等の解体を促すため、国庫補助を導出した「空き家解体補助制度」を予定しています。補助率は解体費用の2分の1で、上限50万円です。平成30年度に2千万円、件数にすると40件分の予算を計上しています。対象となる建物は、居住用の建物だけでなく、工場や倉庫、店舗などの非住宅系の建物も含めるこ

とで、利用しやすい制度となるよう検討しました。

そのほか、宅地建物取引業者、司法書士、土地家屋調査士などの団体との協力的体制の強化、広報かぬま、出前講座、パンフレットなどを活用した啓発活動などの対策をより一層進めたいと考えています。

◆その他の質問事項

○子育て環境の充実について
○小中学校トイレの洋式化について
○ひとり親家庭の支援について

加藤 美智子 議員

島田 一衛 議員

消防団の充実強化について
伺う



質 問

若者の加入促進と人材育成について伺う。

答 弁(消防長)
消防団活動に真摯に取り組む大学生等の認証制度を開始します。

本市消防団においては、現在のところ学生消防団員は在籍していませんが、消防団での活動が積極的に評価され、就職活動時におけるインセンティブとなるよう、大学生などが消防団員として1年以上、真摯かつ継続的に消防団活動に取り組んだ功績を市長が認証する制度を本年4月1日から開始する予定です。

今後、市内の大学や専門学校などの学生に対し、本制度を周知し、加入促進につなげていきたいと考えています。

また、長期的な消防団員の確保に向け、将来の地域防災を担う人材を求めていくためには、高校生の消防団活動への理解促進は重要であると認識しています。今年度、高校生を含む若者に向けたPR動画を作成し、ユーチューブによるネット配信を展開しているところであり、SNSを活用した情報発信として、フェイスブックによる鹿沼市消防団の活動状況も配信しています。

さらに、今年度開催しました消防団PRフェスタを来年度も開催する予定でありますので、未来の消防団の担い手である子供たちに地域防災や消防団に興味を持っていただき、将来の消防団員確保につなげていきたいと考えています。

◆その他の質問事項

- 救急医療体制の現状と課題について
- 地域包括ケアシステムと地域包括支援センターの体制強化について
- 子育て支援について

子育て環境の充実について
伺う



質 問

子どもの遊び場整備計画について伺う。

答 弁(市長)
木のまち鹿沼として木を活用し、親子が楽しく集える場を整備します。

今回の整備計画では、みどりの産業館の改修と屋内遊具の設置のほか、屋外の遊び場についても一部検討をしています。スケジュールについては、現時点では平成30年度にみどりの産業館の改修設計を行い、平成31年度に改修工事と遊具の設置を計画しており、平成31年度後半から平成32年度当初には開設する

予定で考えています。

完成イメージや利用内容については、メインの遊具として木のまち鹿沼の象徴となる大型の木製遊具を設置するほか、ヒノキのボールプールや積み木を初めとする創造力や考える力を育成する木の遊具、登ったり、下りたり、跳ねたりして体を動かす遊び場、乳児専用の木育スペースなどの整備も考えています。週末には親子で楽しめる体験事業を行うほか、年に一度は花木センター全体を活用した木育イベントを開催し、多くの子供たちを集めたいと考えています。食育や花育などの体験メ

ニューも含め、詳細な内容については子育て団体や花木センターのほか、関係者とも連携して検討していきます。

子どもの遊び場は、私の5大プロジェクトの一つですので、親子が楽しく集える場となるよう、今後も努力していきます。

◆その他の質問事項

- コミュニティ・スクールの導入について
- 地域経済活性化事業について
- 地域包括ケアシステムについて

観光拠点・行政拠点・防災
拠点について伺う



質 問

新庁舎整備事業における観光拠点・行政拠点・防災拠点について伺う。

答 弁(市長)

現庁舎敷地を観光拠点とし、上殿町の下水道用地西側を行政拠点とする考えはありません。

現庁舎の場所を観光拠点にし、上殿町下水道用地西側付近を行政拠点・防災拠点として、新庁舎整備の位置とする提案については、現庁舎敷地は、鹿沼市全体をリードする役割を担ってきた歴史性のある位置であり、現市庁舎も昭和33年に建設され

て以降、長年にわたり市街地の中心的役割を担ってきました。

平成26年に策定した新庁舎整備基本構想において、新庁舎の位置は「現庁舎敷地」としており、また、まちづくりの継続性からも、都市計画マスタープランでは「業務拠点」として、また第7次鹿沼市総合計画では「行政拠点」及び「防災拠点」として位置づけていることから、現庁舎敷地を観光拠点として活用すること、また上殿町の下水道用地西側付近を行政拠点とする考えは持っていません。

特に下水道用地付近は、昨年12月、栃木県より最大3メートル

ルの浸水想定区域とされたことから、防災拠点としては決定的に不適切な場所であることは市民の皆さんにもご理解いただけているものと考えています。

◆その他の質問事項

- 新庁舎整備検討特別委員会の全議員アンケート調査について
- 新庁舎整備事業における民意の確認と反映について
- 新庁舎整備事業及び事業費について

新市庁舎建設について伺う



質 問

新市庁舎建設の経緯について、①延期判断の内容②現庁舎位置に決定した理由について伺う。

答 弁(市長)

6カ所の候補地について5つの視点から2段階の評価を行い、現庁舎位置に決定しました。

①平成27年5月25日に実施した市議会全員協議会において、基本計画と事業延期について説明をいたしました。延期した時点において、延べ床面積を1万2千平方メートル、本体工事費では約64億5,600万円、総事業費では約77億円が必要と試算をしています。東北の震災復興事業や東京オリンピックなどによ

る当時の建設工事費の高止まりは、その後も続くものと予想され、財政リスクを考慮し、後世への負担を可能な限り縮小するために、整備スケジュールを見直し、延期が必要であると判断しました。

②平成26年8月に策定した新庁舎整備基本構想において、現庁舎位置に決定しました。その経緯については、まず、基本構想時の市民会議である「市庁舎整備検討委員会」において、現庁舎位置から直線距離で2キロメートル以内などの抽出条件により、現庁舎位置を含めた6カ所の候補地が選定されました。それらの中から、「市庁舎整備検討委員会」における建設位置

選定の一次評価において、「まちづくり、アクセシビリティ、環境性、防災性、実現性」の5つの視点から評価を行い、現庁舎位置と下水道事務所用地の2カ所が選定され、私に答申がされた次第です。その後、庁内の推進体制において、改めて同じ5つの視点から二次評価を実施し、より相応しいと判断された現庁舎位置に私が決定をしました。

◆その他の質問事項

- 新庁舎建設に係る…
- 熊本地震の発生からの経緯について
- 当初計画案の条件変更について
- 市民からの建設予定地に関する署名について



環境問題について伺う

質 問
 ①ごみの分別カレンダーと分別アプリ②指定ごみ袋のサイズについて伺う。
答 弁（環境部長）
 シビックテックによるごみ分別アプリの利用を開始しました。

①ごみ分別カレンダーについては、栃木県内14市のうち11市が導入しており、収集地区ごとにごみの出す日と種類などがカレンダー形式で掲載されています。導入に当たっては経費や配布方法が課題となりますが、経費のかからない方法としてホームページからのダウンロードや市役所窓口及びコミュニティセンター等での配布などが考えられますので、今後検討したいと思えます。

②ごみ分別アプリについては、県内6市が導入しており、本市においてもNPO法人かぬま市民活動サポーターズとの共同により、市が情報を提供し、市民主体の運用管理によって、パソコンやスマートフォンで利用できるアプリを開発し、3月1日より利用を開始しました。ごみの出す日や種類を検索できるのですが、行政の持つ情報を市民が主体的に活用し、地域の課題解決に生かすシビックテックという手法によるアプリは県内初となります。

◆その他の質問事項
 ○男女共同参画の推進について
 ○北小学校の耐震改修工事について

鹿沼産材・認証材の需要拡大に向けた施策について伺う



質 問
 木材利用に対する助成について、①地場産材需要拡大推進事業の内容②家庭用エネルギー設備導入報奨金の内容と今後の展開について伺う。
答 弁（経済部長、環境部長）
 木材需要を拡大すべく支援制度の見直し、またはその検討を進めます。

①平成29年度より開始した鹿沼産材材による住宅新築助成事業については、本年4月よりその対象を新築住宅以外へも拡大し、上限額も最大50万円に増額しました。助成の対象には、新築及び大規模な増改築をする店舗・事務所・共同住宅及びアパートなどを追加しますが、住宅以外の建物

を対象とした助成制度は栃木県内の自治体では初めてとなり、す。木材使用の条件については、住宅と同様とし、鹿沼産材を10立方メートル以上使用していれば、一律20万円を商品券で支給し、さらに認証材であれば、量に応じた最大30万円が上乗せとなり、合わせて50万円が上限額となります。つくりつけの建具等も対象とすることで、認証材や鹿沼産材の需要拡大がさらに進むものと考えています。

②この制度は、環境負荷の少ない再生可能エネルギー設備の設置を促進するためのものです。平成18年度に発電設備と熱利用設備を対象としてスタートして以降、平成28年度からはまきストーブ

◆その他の質問事項
 ○高齢者見守り体制構築について
 ○新庁舎建設について
 ○空き家対策について
 ○鹿沼市の次世代を担う青少年育成について

大貫 毅 議員

教員の長時間労働の解消について伺う



質 問
教員の長時間労働の解消について伺う。

答 弁 (教育長) —
勤務時間実態調査や国の緊急対策を踏まえ、働き方改革に向けた対策を検討していきます。

市内全小中学校の教職員を対象に昨年実施した勤務時間実態調査によると、確定値ではありませんが、過労死ラインの80時間を超えている教職員の割合は、小学校在全国の33.5%に対して本市では12.4%、中学校が同じく57.7%に対して56.9%になっています。

抜本的な対策として、教員数については、栃木県に増員を要望

していますが、現在のところ厳しい状況です。部活動指導については、栃木県中学校体育連盟申し合わせ事項に則り1週間において平日5日間のうち1日及び第1・第3日曜日を部活動休業日としているほか、本市独自の取り組みとして、長期休業中の週休日には部活動を行わないこととしています。また、学校の管理下で技術指導を行う部活動補助員や外部指導者を各学校の状況により導入しています。校務支援システムについては、鹿沼市学校教育ICT推進検討委員会での効果を検証しながら、導入を検討していきたいと考えています。さらに働き方そのものの見直しも必要であり、ワーク・ライフ・バランスも含

むタイムマネジメントの意識改革を進めるため、来年度から本市独自のシートを作成し、教職員の勤務時間を管理していく予定であります。

今後、協議会を設置し、勤務時間実態調査や文部科学省の「学校における働き方改革に関する緊急対策」を踏まえ、働き方改革に向けた具体的な対策を検討していく予定です。

- ◆その他の質問事項
- 会計年度任用職員制度の運用について
 - 西大芦小学校の跡地利用について
 - 鹿沼まるごと博物館基本計画の進捗について

佐藤 誠 議員

コミュニティラジオ放送局の開設について伺う



質 問
コミュニティラジオ放送局の開設について伺う。

答 弁 (総務部長) —
ホームページやSNS、ケーブルテレビなどで緊急情報の発信はできており、開設する考えはありません。

コミュニティラジオ放送局は、地域に密着した情報を提供し、地域の特性を生かした番組づくりが特徴であり、特に災害時において大きな役割を担うことが期待されています。平成4年に制度化されて以降、全国では315局、栃木県内では宇都宮市・栃木市・小山市が開設しており、

民間あるいは公設民営により事業運営がされています。

開設には、放送法や電波法等の手続が必要であり、放送設備や中継局の設置などで数千万円から億を超える開設費用がかかるほか、放送エリアが狭いことから、開設後の事業運営を支えるスポンサーや広報料等の確保が難しいといった現状があります。総務省調査では、コミュニティ放送局の約4割が赤字経営となっており、これまでに24局が閉局していることから、安定した経営基盤の確保が課題となっております。

情報伝達の手段としてコミュニ

ニティラジオ放送局の設置は魅力的なところはありますが、本市ではホームページやSNSの活用のほか、ケーブルテレビとの連携により緊急性の高い情報発信ができております。そのようなことから、さらに有効性を見極めていく必要はあるものの、本市では現在コミュニティラジオ放送局を開設する考えはありません。

- ◆その他の質問事項
- 環境クリーンセンター焼却炉の北側壁面の汚損について
 - 新庁舎整備について

平成30年第1回 3月定例会の結果

人事

(敬称略)

人事案件が議決されました。(議案第29～31号)

鹿沼市監査委員

高田 悦夫 (たかだえつお・上日向)

▶用語解説「監査委員」

監査委員は、地方公共団体の執行機関のひとつで、地方公共団体の予算の執行や財産の管理、地方公営企業の経営のほか、一般行政事務について、公正で効率的な運営が確保されているかどうか点検を行う。委員は市長が議会の同意を得て、人格が高潔で、自治体の財産管理、事業の経営管理その他行政運営に関し、優れた識見を有する者及び議員から選任する。

人権擁護委員

小太刀 見代子 (こだちみよこ・西茂呂)

堀田 雅男 (ほったまさお・千渡)

▶用語解説「人権擁護委員」

人権擁護委員法に基づいて、日本各市町村に設置される非常勤職。法務大臣が委嘱する民間のボランティア。任期は3年で、再任も可能。給与の支給はないが、職務を行うために要する費用の弁償を受けることができる。日常生活の中で人権尊重思想の普及高揚を図るとともに、人権侵害による被害者を救済し、人権を擁護していく活動をしている。

請願・陳情はこんな方法で

請願・陳情とは、市政全般について議会に実情の善処を要望することです。

そのうち議員の紹介があるものは請願になります。

A 4 版、署名または記名押印して提出してください。

※注意事項

- ①鹿沼市の権限内の事務に限ります。
- ②要旨や理由は簡潔に記入してください。
- ③道路・水路等は地図または略図を添付してください。

請 願 書

紹介議員 今宮 三男
氏 名 鹿沼 太郎

件名 ○○○○について
要旨 ○○○○の△△に関する
××を要望します。
理由 □□□□□□□□
□□□□□□□□
□□□□□□□□
□□□□□□。

平成○年○月○日
鹿沼市議会議長様

請願人代表
鹿沼市○○町○○番地○
鹿沼 太郎 (印)

特別委員会の設置

特別委員会を設置しました。(議員案第1号)

委員会に付託された調査事項について、今後検討していきます。

◇市行政推進調査特別委員会 (定数23人)

委員長	船生 哲夫
副委員長	大貴 武男
委員	全議員
付託調査事項	<ol style="list-style-type: none"> 1. 総合計画と行財政改革について 2. 保健・福祉施策の推進について 3. 産業振興施策の推進について 4. 環境対策の推進について 5. 都市計画施策の推進について 6. 教育文化施策の推進について 7. 上下水道の整備について

請願・陳情の結果

今回の定例会では2件の陳情が審査されました。結果は次のとおりです。

■陳情第3号 新庁舎の早期整備について

採 択

■陳情第4号 「新市庁舎」整備について

不 採 択



提出議案について 議員の賛否を公表

市長提出議案31件、議員提出議案2件が提出されました。
議員数23名、表決参加議員数22名（議長は表決には加わりません。）

賛否の分かれた議案

議案1 平成30年度鹿沼市一般会計予算について
(11ページをご覧ください。)

議案11 平成29年度鹿沼市一般会計補正予算(第4号)について
平成29年度一般会計予算の総仕上げとして、歳入歳出のおおむね
確定したこと等による補正。補正額を2億6,674万1千円の減とし、予算
総額を393億4,940万4千円とするものです。



賛成

【公明党】荒井正行・鈴木敏雄
【自由民主党】増淵靖弘・横尾武男
【経世会】石川さやか・館野裕昭・小島 実
湯澤英之
【民進党】島田一衛・大貫 毅
【無所属市民クラブ】加藤美智子・大島久幸
大貫武男・船生哲夫
【自民党クラブ】津久井健吉・赤坂日出男
【親悠会】市田 登・佐藤 誠・谷中恵子
【日本共産党】阿部秀実

反対

【自民党クラブ】鈴木 毅・鰐原一男

議案6 平成30年度鹿沼市介護保険特別会計予算について
居宅介護サービス費、施設介護サービス給付費、地域密着型介護
サービス給付費等を計上し、この財源として、保険料、国県支出金、
支払基金交付金、繰入金等を充て、予算総額を81億9,240万円とす
るものです。

議案24 鹿沼市介護保険条例の一部改正について
介護保険事業計画の策定に伴い、平成30年度から平成32年度まで
の介護保険料の額を定めること等のためのものです。



賛成

【公明党】荒井正行・鈴木敏雄
【自由民主党】増淵靖弘・横尾武男
【経世会】石川さやか・館野裕昭・小島 実
湯澤英之
【民進党】島田一衛・大貫 毅
【無所属市民クラブ】加藤美智子・大島久幸
大貫武男・船生哲夫
【自民党クラブ】鈴木 毅・津久井健吉
赤坂日出男
【親悠会】市田 登・佐藤 誠・谷中恵子

反対

【自民党クラブ】鰐原一男
【日本共産党】阿部秀実

議員案2 新庁舎整備検討特別委員会の廃止について
平成30年3月19日をもって、新庁舎整備検討特別委員会の廃止を求
めるものです。



賛成

【経世会】石川さやか・館野裕昭・小島 実
湯澤英之
【民進党】島田一衛・大貫 毅
【無所属市民クラブ】加藤美智子・大島久幸
大貫武男・船生哲夫
【親悠会】市田 登・佐藤 誠
【日本共産党】阿部秀実

反対

【自由民主党】増淵靖弘・横尾武男
【自民党クラブ】鈴木 毅・津久井健吉
鰐原一男・赤坂日出男

不参加

【公明党】荒井正行・鈴木敏雄
【親悠会】谷中恵子



全議員が賛成した議案（可決）

予
算

議案2 平成30年度鹿沼市国民健康保険特別会計予
算について

予算総額を100億3,060万円とするものです。

議案3 平成30年度鹿沼市公共下水道事業費特別会
計予算について

予算総額を24億5,680万円とするものです。

議案4 平成30年度鹿沼市公設地方卸売市場事業費
特別会計予算について

予算総額を1,540万円とするものです。

議案5 平成30年度鹿沼市農業集落排水事業費特別
会計予算について

予算総額を2億2,980万円とするものです。

議案7 平成30年度鹿沼市後期高齢者医療特別会計
予算について

予算増額を10億4,750万円とするものです。

予
算

議案8 平成30年度鹿沼市粕尾財産区特別会計予算について
予算総額を133万円とするものです。

議案9 平成30年度鹿沼市清洲財産区特別会計予算について
予算総額を95万4千円とするものです。

議案10 平成30年度鹿沼市水道事業会計予算について
収益的収入及び支出は、収入総額を15億7,779万5千円、
支出総額を15億937万2千円計上し、資本的収入及び支出は、
収入総額を6億1,211万2千円、支出総額を13億7,638万9千
円計上するものです。

平成
29年
度補
正予
算

議案12 平成29年度鹿沼市国民健康保険特別会計
補正予算(第2号)について

議案13 平成29年度鹿沼市公共下水道事業費特別
会計補正予算(第2号)について

議案14 平成29年度鹿沼市介護保険特別会計補正
予算(第3号)について
予算の総仕上げとして、各特別会計で所要の補正を行うものです。

全議員が賛成した議案（可決）

その他

議案15 辺地に係る総合整備計画の変更について
西大芦辺地に係る総合整備計画及び上久我辺地に係る総合整備計画について、辺地における計画事業の変更を行うためのものです。

議案16 鹿沼市情報公開・個人情報保護審査会条例の一部改正について
鹿沼市情報公開・個人情報保護審査会を組織する委員の数を5人以内とするためのものです。

議案17 鹿沼市長等の給与の特例に関する条例の一部改正について
本市の厳しい財政状況を考慮し、平成30年4月から平成31年3月までの期間、市長、副市長、及び教育長の給料月額について、それぞれ100分の5に相当する額を減額することにより、当面の適切な財政運営に資するためのものです。

議案18 鹿沼市一般職の職員の給与に関する条例等の一部改正について
人事院勧告に基づく国家公務員の給与改定に準じ、給与制度の総合的見直しに伴う現給保障を段階的に廃止するとともに、55歳を超える職員について給料等の1.5パーセント削減を廃止し、及び原則として昇給を停止するためのものです。

議案19 鹿沼市職員の退職手当に関する条例等の一部改正について
市長、副市長及び教育長並びに一般職の職員に支給する退職手当の額を引き下げるためのものです。

議案20 基金の設置、管理及び処分に関する条例の一部改正について

鹿沼市こどもみらい基金の設置目的を拡大し、子育て支援に関する事業に用いるためのものです。

議案21 鹿沼市手数料条例の一部改正について
宅地建物取引業法の一部改正に伴い、建築物に関する台帳等に係る証明の発行手数料の新設等を行うためのものです。

議案23 鹿沼市後期高齢者医療に関する条例の一部改正について
高齢者の医療の確保に関する法律の一部改正に伴い、保険料を徴収すべき被保険者の範囲を拡大するためのものです。

条例の一部改正

議案25 鹿沼市介護保険サービスの事業に関する基準等を定める条例の一部改正について
介護保険法の一部改正に伴い、指定居宅介護支援事業の人員及び運営に関する基準等を定めるためのものです。

議案27 鹿沼市地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例の一部改正について
建築基準法の一部改正等に伴い、引用する用語及び条項を整理するためのものです。

議案28 鹿沼市都市公園条例の一部改正について
都市公園法施行令の一部改正に伴い、都市公園に設ける運動施設の敷地面積の割合を定めるためのものです。

条例制定

議案22 国民健康保険制度改革に伴う関係条例の整備に関する条例の制定について
国民健康保険制度改革に伴い、国民健康保険税の見直し等を行うためのものです。

議案26 鹿沼市中小企業及び小規模企業の振興に関する条例の制定について
中小企業及び小規模企業の振興について、その基本理念及び基本方針を定めるとともに、市の責務等を明らかにすることにより、中小企業及び小規模企業の振興に関する施策を総合的に推進し、もって本市経済の健全な発展及び市民生活の向上を図るためのものです。

人事

議案29 鹿沼市監査委員の選任について
(9ページをご覧ください。)

議案30 人権擁護委員候補者の推薦について
(9ページをご覧ください。)

議案31 人権擁護委員候補者の推薦について
(9ページをご覧ください。)

議員提出議案

議員案2 市行政推進調査特別委員会の設置について
(9ページをご覧ください。)



条例の一部改正

注目議案の解説

クローズアップ

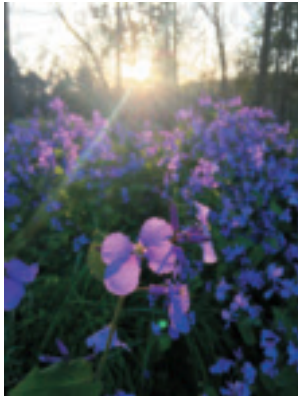
市や私たちの暮らしに関係することが議会で決定しました！

～鹿沼市制70周年～ 新年度の予算が決定しました。

■議案第1号 平成30年度鹿沼市一般会計予算について

平成30年度の一般会計予算は380億円、対前年度比0.4パーセント減の「実効型予算」となっています。北小学校整備事業、地域の夢実現事業、新庁舎整備事業、市制70周年記念事業、水源地域振興策等に重点的に取り組むほか、新規事業として西大芦及び北犬飼コミュニティセンターの整備、認知症初期集中支援事業、介護保険施設の整備支援、認定こども園の整備支援など、また継続事業としてJR鹿沼駅東通り等の道路整備、幼児教育及び保育機能の充実、防災機能の強化、学校施設整備などに係る経費を計上し、教育、福祉の充実や都市基盤の整備促進を図ります。



議会からの **お知らせ****議員写真展を開催しました。作品の一部を紹介します。**

朝日に映えるムラサキハナナ
撮影者：荒井正行議員



祭りの華 手古舞
撮影者：石川さやか議員



ぼくたちふたご
撮影者：谷中恵子議員



磯山神社のアジサイ
撮影者：阿部秀実議員

議会カレンダー ～議会を傍聴しませんか～

5月		6月					
月	火	水	木	金	土	日	
5/28	29	30	31	6/1	2	3	
10:00 議会運営委員会							
4	5	6	7	8	9	10	
10:00 本会議(第1日) 提出議案の説明							
11	12	13	14	15	16	17	
		9:00 議会運営委員会 10:00 本会議(第2日) 議案質疑・一般質問	10:00 本会議(第3日) 議案質疑・一般質問	10:00 本会議(第4日) 議案質疑・一般質問			
18	19	20	21	22	23	24	
		10:00 総務常任委員会 環境経済常任委員会	10:00 文教民生常任委員会 建設水道常任委員会				
25	26	27	28	29	30	7/1	
9:00 議会運営委員会 10:00 本会議(第5日) 採決							

※なお、正式な日程は議会運営委員会で決定します。詳細は議会ホームページをご覧ください。また、または議会事務局までお問い合わせください。(電話63-2203)

平成30年第1回定例会期間中の3月7日(水)から19日(月)までの間、本庁舎ロビーにおいて、鹿沼市議会文化・スポーツ・芸術振興議員連盟の写真展を開催しました。来庁者も足を止め、全13点の力作を鑑賞していました。

これらの作品は、足立区議会写真部作品展にも特別参加として出品されたものです。

今回は、展示作品の中から出品者4人の秀作を紹介します。

議会報告会・意見交換会を開催しました。

5月14日(月)～22日(火)の間、市内6地区において議会報告会・意見交換会を開催しました。

今年度は、「少子高齢化・人口減少について」をテーマに掲げ、全地区において開催する予定です。他地区の開催予定については順次、自治会回覧等で周知する予定です。

なお、5月開催分の内容については、次号でお知らせする予定です。

【5月開催実績】

開催日	開催地区	開催場所
5月14日(月)	東部台地区	東部台コミュニティセンター
5月15日(火)	南押原地区	南押原コミュニティセンター
〃	加蘇地区	加蘇コミュニティセンター
5月16日(水)	板荷地区	板荷コミュニティセンター
5月17日(木)	東大芦地区	東大芦コミュニティセンター
5月22日(火)	菊沢地区	菊沢コミュニティセンター

表紙の写真は

去る4月29日、「本物の出会い 栃木」デザインレーションキャンペーンの特別イベントとして、市制70周年の幕開けを飾る「春の彫刻屋台まつり」が催されました。好天に恵まれ、合計24台の彫刻屋台が繰り出す中、「いちご市」ならでの「いちご屋台」や「いちごみこし」も登場し、多くの人で盛り上がりました。

(画像提供：鹿沼市営業戦略課)